



レインボー

URL <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~ushouh/yasuragi/>
 TEL・FAX 0767-22-0345

各地で猛暑日が記録されておりますが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。新年度がスタートした4月からすでに4ヶ月近くが過ぎました。学校では1学期が終わり、夏休みに入ったところだと思えます。スーパーバイザー相談予定日を年度当初にお知らせしました。今年度は、昨年度より相談回数も増え、年間20回を予定しています。それもあってか、4月からどのスーパーバイザー相談日も日程がほぼ全部、埋まっているといった状況になっています。スーパーバイザーの相談につきましては、小・中・高校生の様々な問題について児童・生徒本人ばかりでなくご家族、学校関係者の方々の相談も受け付けています。相談を希望される方は早めにご連絡下さい。

やすらぎ羽咋教室の通室は、公立高校の生徒を対象とし、調理実習や花の寄せ植え、ファームの水やりなど多くの体験活動が用意され、また、自分のペースで学習ができるよう配慮しています。本教室では、不安や悩みなどで登校できなくなった子どもたちの学校への復帰や社会的な自立を願って、保護者や在籍校との連携を大切にしながら支援活動を展開しています。不登校等の問題について、担任の先生方や保護者の皆様が一人で抱え込まず、やすらぎ教室に相談していただければ幸いです。

『4月からの相談状況』

7月は7月19日現在

やすらぎ羽咋教室では子どもたちの健やかな成長を願っています。不登校などでお悩みの方は是非ご相談ください。スーパーバイザーによる相談についても月2回の相談日を設けています。お気軽にお問い合わせください。

	4月	5月	6月	7月	合計
来所相談	4	11	12	14	41
出張相談	0	1	0	0	1
電話相談	3	1	3	7	14
合計	7	13	15	21	56

『研修会に参加して』



教育支援センター連絡協議会 (5/26)

今年度の第1回目は、講師の北陸学院大学教授の虹釜和昭先生ごのかまをはじめ、石川県内の各教育支援センターから22名が参加し、県庁で開催されました。

今年度の初めての会議ということで、自己紹介と各教育支援センターの概要説明が行われました。その後、「アウトリーチ型(訪問型)支援の心構え」という演題で、虹釜先生に講義をしていただき、グループに分かれて演習を行いました。この研修会で、不登校・引きこもりの児童・生徒や保護者に対して、どのような姿勢で訪問支援を行っていくべきかを事例をもとに検証し、共通理解を図りました。



やすらぎファーム日誌より



夏野菜（7月初旬）

現在のところ通室生がいない状況が続いているので、ファームの管理は相談員が行っています。暑い中での除草作業や水の管理は大変ですが、土をさわっていると何となく癒されます。通所生がいつ来てもいいように準備だけは整えています。

- ・ トウモロコシはあと1週間くらいで食べ頃となりそうです。
- ・ ズッキーニは5株植えました。現在、毎日2・3本収穫しています。



トウモロコシ



ズッキーニ



かぼちゃ

- ・ 無花果は、4月に剪定し、一枝に一個に摘果したところ10cm位の大きな実をつけ、もうすぐ食べ頃になりそうです。また、6月中頃から2番目の実ができはじめました。ジャガイモは、1か月遅れで植えたのですが元気に育っています。この調子でいくと7月下旬には収穫できそうです。



無花果



じゃがいも



花 園（7月初旬）

ラベンダーやカモミールの開花が終わり、季節外れのコスモスがちらほら咲いていますが、なんと言ってもこれからはヒマワリの季節、日に日に成長し大きな蕾をもちはじめました。

■ お知らせ ■

- ・ **8月15日(月)は閉室とします**
 - ・ **8月のスーパーバイザー相談はお休みします**
 - ・ **9月のスーパーバイザー相談日……9月8日(木)、9月29日(木)の午後からです**
- * 村松朋子先生の相談ご希望の方は予約をお願いします**

TEL・FAX (0767)22-0245